

[1]:周期発生説にもとづく次南海トラフ地震時期の簡易統計推計。

地震原因＝大陸(定常)流動¹⁾説に従えば、周期性発生説が一般に支持されてます。地球深部核融合起因の熱源が流動力駆動源になる。熱源時間変動があれば流速影響<地球史的に短期間にコロコロ変わるとは思えない>は当然起こる。地殻流体は無論本来の海水の様な広域一様流体？ではない事情もあるだろう。特に地表近辺では差異があろう<筆者詳細無知>。

¹⁾豆腐は近眼で見れば個体、がビル以上大きになると流体動作になる、地層岩盤も同じ。

地震発生年次	周期間隔	
684 年白鳳地震		
887 年仁和地震	203	
1096/1099 年永長・康和地震	209,212	
1361 年正平(康安)地震	265	
1498 年明応地震	137	+20
1605 年慶長地震 M7.9	107	-10
1707 年宝永地震 M8.4	102	-15
1854 年安政地震 M8.4	147	+30
1944/1946 年昭和地震 M7.9,M8.0	90,92(91)	+26
	平均値 = 117、 偏差値(☞) = ±21	
次期可能性地震	1945 + 96 = 2041	
	1945 + 117 = 2062	
	1945 + 127 = 2083	

この部分は凡そ 200 年周期
 で以下は 100 年周期、
 違いの意味が
 筆者不明??

この部分は凡そ
 100 年周期、

大陸流動が定速的で周期が
 正規分布で乱動と仮定できれ
 ば²⁾、偏差値内(☞)に落ちる
 確率は約 70%。今後から 2041
 年前に起きる確率 15%。

地震年代参考資料：

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8D%97%E6%B5%B7%E3%83%88%E3%83%A9%E3%83%95%E5%B7%A8%E5%A4%A7%E5%9C%B0%E9%9C%87>

<http://www.jma-net.go.jp/tokushima/nankai/tokutyo.htm>

正規分布：

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%AD%A3%E8%A6%8F%E5%88%86%E5%B8%83>

☞；標本数 5 個少数で母集団分布正確推定でない(21 より多少大)、時間なく今回容赦を

²⁾大陸流動説＝地震と火山爆発の現象存在は流体力学数学で一般証明ができます。

http://www.777true.net/elastic-rebound-theory-anomaly_epicenter-physics_fluid-seismology.pdf

それは流体間摩擦起因で熱力学不可逆過程になり、熱力学ミクロ本質は量子統計力学で証明される。ミクロ乱動性が加算性でマクロにも乱動性が発生<中心極限定理→正規分布>。

<http://www.777true.net/Uncertainty-Causes-in-Climate-Dynamics.pdf>

[2]: **地震電磁気予知法と地震兵器** <現政府行政対応は偽善-国家反逆罪!!>

(1)既に商用化した**地震直前予知法**。

地震解析ラボ

<http://earthquakenet.com/blog/>

直前予知不可能を宣言した東大地震研が公金、本件関係者は皆**私費**で。地震地震で散々騒いで国防にも相当する重大事をなぜ政府行政は無視!!、**逆さま現日本!!**、

(2)**地震電磁気学による地震直前予知法**。

理論も完備しました。ぜひ学会公認をお願いします。

http://www.777true.net/Earthquake-Prediction-by-Phenomena-of-Seismic-Electromagnetism1_2.pdf

http://www.777true.net/elastic-rebound-theory-anomaly_epicenter-physics_fluid-seismology.pdf

<http://www.777true.net/Earthquake-Mechanism-in-view-of-Chemical-Thermodynamics.pdf>

<http://www.777true.net/seismology-the-frontline.pdf>

http://www.777true.net/the-convergence-to-genuine_J54-HAARP-Plasma-Oscillation-Mechanism.pdf

http://www.777true.net/the-convergence-to-genuine_J48-Water-Injection-Earthquake-the-Mechanism.pdf<http://www.777true.net>

<http://www.777true.net/Earthquake-Forecasting-time-position-magnitude.pdf>

(3) **米軍地震兵器攻撃=3/11 東北福島震災破綻裏側真相!!!**

http://www.777true.net/the-convergence-to-genuine_J95-Reverification-on-the-Criminal-3_11.pdf

3/11 は自然地震力を人工誘発(電磁地震兵器 HAARP)、本震発生に同期して遠隔制御海底設置爆弾複数個で**津波合成**した結果、東北福島沿岸破綻。揺れ本震被害は意外にも小さい。

特殊核爆弾と地震兵器技術保有は米国、3/11 東北福島破壊は**米軍戦争犯罪!!!**

米国戦争屋の為の地震兵器脅迫での日本政治支配

http://www.777true.net/the-convergence-to-genuine_J43-Earthquake-Weapon.pdf

秘密にしている事こそが脅迫を可能にしている。また国内に脅迫便乗勢力が居る。

(4)後書き；

3//11-8度目供養が間もなく、報道も地震関係が増えますが、本質報道は皆無と断言可能。他方で東海紀伊地方市民が心配する南海トラフ地震、自然地震ならば震源洋上空電離層電子密度に異常が発生するので**数週数日直前予知可能**。だが現状技術と体制ではまだ**高信頼度でない**、が大震源ならば電離層大変動になるので判るだろう。再度、東北福島型の**人工地震兵器攻撃**ならば、それは**米国トランプ政権戦争責任**と阪神大地震-東北福島地震を2度も無視した現政府行政の**国家反逆罪責任**になる。今の政府行政は東京五輪と地震恐怖扇動で変わらず土建箱もの作り政策の裏切り、雇用経済でも**肝心の国民救済などしてはいない**。不法選挙の安部政権になってから一層日本のさかさま度が各方面で上昇、国民自身も自覚自主行動責任がある。どういう方法にすれば**最善策**なのか?!!

一己安泰を願わば、まずは全体の安泰を祈るべし-.....日蓮。

付録1：活断層とは何か？〈国土地理院〉

簡易に要点がまとまっています。

<http://www.gsi.go.jp/bousaichiri/explanation.html>

陸のプレートの下に1年間に数cmから10cm程度のゆっくりとした速度で沈み込んでいきますが、引きずりこまれた陸のプレートの先端部にひずみがたまり、100年～200年ぐらい経つとこのひずみの蓄積に限界がきて壊れてずれ動き、陸のプレートの先端部が跳ね返ります

* M7級の地震では長さ20km程度、M8級の地震では長さ80km程度の範囲にわたって地表のずれ（地表地震断層）が現れている例があります。

**この時、高圧圧縮から解放された地震滑り出し直前震源には電子が回帰して地表海面は正電荷帯電、電離層電子密度は地表海面静電誘導で増大します。帯電過剰地表では火花放電も見られる時がある〈阪神大震災1995〉。カエル、蛇、鳥等やナマズは電荷検出で地震を予知して逃げ出します。洋上ではどうかです？、深海魚が浮き出る話がしばしばあります。イオン微粒子を核とする雲形成にも変化があると言われます

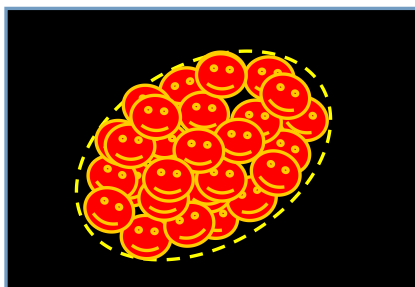
付録2：震源層電荷暗黒穴理論；

2018/03/06

以下に地震電磁気学の核心部分＝震源層電荷暗黒穴論を紹介します。

スイカを高圧圧縮すると水分析出、岩石高圧圧縮すると電子析出です。後者は岩石正帯電化に見えるが実は消える〈仮想電荷中性〉；ガウス内部電荷定理： $Q = \oint dS \cdot D$

内部に正電荷が存在するのだが、表面電束 $\epsilon E = D = 0$ 化で見えなくなる〈体積圧縮効果〉。



同定理は閉体積内部の電荷総量 Q はその閉表面積 S 上の電束 D 測の dS 面積分に一致と述べる。

ところが圧縮岩石内部では電界消滅＝電束＝定数0がきる。電界空間微分 $\text{div } E = 0$ で等価。

$\text{div } E = \rho / \epsilon$. その証明が(1)以下。

固体物性研究者証言によれば一般に物質は(極限)超高压下で金属化〈最密充填格子〉すると言う。金属特徴はその表面層に電子浮上して表面が光-電子反射でピカピカになる。

表面に電子析出なれば、内部では電子欠乏が起きる〈電子総量不変〉。

高圧圧縮震源岩石では表面を超えて地上までに電子逃亡が発生、それでもなお

岩石自身は電荷中性！！。この現象を電荷暗黒穴化〈black hole〉と命名します。

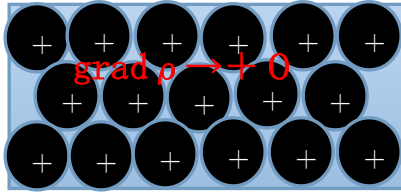
筆者持論は地震震源層超高压下の岩石も準金属化してその外部表面に大規模電子放出をする〈地表負帯電＝震源層電荷暗黒穴〉。地震発生では震源層破壊により超高压解放が起り、暗黒穴崩壊が地表電子を呼び戻し帰還吸収、逆に地表正帯電への変化観測に通じる。之が地震予知現象になる。

(1)道具は古典電磁気学。

$\square \phi = -\rho / \epsilon$. Maxwell の静電 scalar potential 波動方程式、波源は電荷密度、
 $\langle \square A = -\mu j$. Maxwell の vector potential 波動方程式、波源は電流密度、

$$\square (-\text{grad } \phi) = \text{grad}(\rho / \epsilon) = \square \mathbf{E} = \epsilon^{-1} \text{grad } \rho.$$

(2)超高压下震源物質では原子核正電荷存在にも関わらず、つぶれで $\text{grad } \rho \rightarrow +0$



$$\square \mathbf{E} = \epsilon^{-1} \text{grad } \rho \rightarrow +0.$$

この結果、原子核+電荷多数存在にも関わらず、電界 $\mathbf{E} = 0$ で電荷が見えなくなる。

<<超高压下の電荷暗黒穴発生!!!>>

☞: **ガウス静電法則の破れ!!!**.

生真面目に電磁気論を信奉する人にすればガウス静電法則で $Q = \oint d\mathbf{S} \cdot \mathbf{D}$.

で内部電荷無消滅を主張するだろう。だが内部電荷はあれど表層の $\mathbf{D} = 0$.

☞: 電荷が見えなくなるは量子物理量になる基礎条件に反する<量子観測可能量!!!>

(3)原子核+電荷消滅は大量大規模の電子放出を伴う=地表の負帯電化!!!。

(4)<高压で>物質密度を上げると **静電 Coulomb Potential 項が消失**<純数学定理>.

以下に証明の引用。

(a) **Coulomb potential vanishing by increasing density**(space scale transform by λ).

<http://www.777true.net/img0010-General-Analysis-on-Room-Temperature-Nuclear-Fusion.pdf>

$$\begin{aligned} H(\mathbf{r}, \mathbf{R}) &= \sum_j^N [-\hbar^2 / 2m (\partial / \partial \mathbf{r}_j)^2] + \sum_k^M [-\hbar^2 / 2m (\partial / \partial \mathbf{R}_k)^2] \\ &+ \sum_j^N \sum_k^N [ee / 8\pi \epsilon |\mathbf{r}_j - \mathbf{r}_k|] + \sum_j^M \sum_k^M [qq / 8\pi \epsilon |\mathbf{R}_j - \mathbf{R}_k|] \\ &+ \sum_j^N \sum_k^M [eq / 4\pi \epsilon |\mathbf{r}_j - \mathbf{R}_k|]. \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} H(\mathbf{r} / \lambda, \mathbf{R} / \lambda) &= \sum_j^N [-\hbar^2 / 2m (\partial / \partial \lambda^{-1} \mathbf{r}_j)^2] + \sum_k^M [-\hbar^2 / 2m (\partial / \partial \lambda^{-1} \mathbf{R}_k)^2] \\ &+ \sum_j^N \sum_k^N [ee / 8\pi \epsilon |\lambda^{-1} \mathbf{r}_j - \lambda^{-1} \mathbf{r}_k|] + \sum_j^M \sum_k^M [qq / 8\pi \epsilon |\lambda^{-1} \mathbf{R}_j - \lambda^{-1} \mathbf{R}_k|] \\ &+ \sum_j^N \sum_k^M [qq / 4\pi \epsilon |\lambda^{-1} \mathbf{r}_j - \lambda^{-1} \mathbf{R}_k|] \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &= \langle \lambda^{-2} \rangle \{ \sum_j^N [-\hbar^2 / 2m (\partial / \partial \mathbf{r}_j)^2] + \sum_k^M [-\hbar^2 / 2m (\partial / \partial \mathbf{R}_k)^2] \} \\ &+ \langle \lambda \rangle \{ \sum_j^N \sum_k^N [ee / 8\pi \epsilon |\mathbf{r}_j - \mathbf{r}_k|] + \sum_j^M \sum_k^M [qq / 8\pi \epsilon |\mathbf{R}_j - \mathbf{R}_k|] \\ &+ \sum_j^N \sum_k^M [qq / 4\pi \epsilon |\mathbf{r}_j - \mathbf{R}_k|] \}. \end{aligned}$$

$H(\mathbf{r}/\lambda, \mathbf{R}/\lambda) \equiv \langle \lambda^{-2} \rangle \{\text{free particle terms}\} + \langle \lambda \rangle \{\text{potential terms}\} \equiv T + V.$

(b) $\lambda \gg 1 \rightarrow \{\text{free particle terms}\} \text{ becomes dominant !!}$

Shortening space axis= r by larger λ is equivalent to particle density increasing.

Or **charge density gradient** become rather monotonous to be zero electric field.

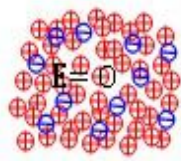
Higher, but constant Charge Density field can cause **lowering potential barrier**.

Free particle-nization is source of reactions by wave packet expanding.

This is a veridity for enabling **room temperature nuclear fusion** on Pt **catalyzer**

This is a cause of **Coulomb Implosion** making **pseudo higher temperature** in Brown gas.

☞: In macroscopic view, **charge is neutral**, but becoming not neutral in some local.



High charge density with monotonous distribution ($\text{grad } \rho \sim 0$) causes less weak electrical field. = **E**

$$\square \Phi = -\rho / \varepsilon \rightarrow \square \mathbf{E} = \text{grad } \rho / \varepsilon = 0 \rightarrow \mathbf{E} = 0$$

This is a cause of making free particle by **CDW**(charge density wave)..

(c) $\lambda \ll 1 \rightarrow \{\text{potential terms}\} \text{ becomes dominant !!}$

This is equivalent to cause lowering temperature to be stable solid.

付録3;地震以上の優先問題。

米国戦争屋傀儡政府マスコミも地震問題を頻繁に喧伝、他方近年、既成マスコミが頻繁にグルメ特集、だが食資源飢渴現場と糖尿病爆発を無視、だが**真の救済法は無視で逆さま!**、以下は日本人実態が棄民である事の別証明と見れるので引用。現代日本では圧倒的非農業従事者産業体制であり、**少数農従事者にして低価格大量生産では{農薬+化学肥料}使用は不可避**、他方で**見てくれ重視の規格商品強制量販店体制**に因應するために農薬使用量増大。見てくれと規格化の為だけに**大量廃棄農産物**が出る<農産品価格増大+見えない品質劣化>。そこを追及すると根本体制変革になる。現代世界最優先=**気候変動戦争体制化**を勘案すると同時に農業問題解決にも直結できる。それは**小地域エネ食糧自給自足体制**がひとつ理想極限になる<昔は皆がそうだった! =古典回帰>、それに**新技術**を加味する。

日本人だけが知らない! 日本の野菜は海外で「汚染物」扱いされている

<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/50668>

日本の農産物、まったく安全ではありません